

わたし でんどう けいけん  
私の伝道の経験

でんどう  
伝道：Mission, Preaching



ニュージーランド出身のビザオウィ・ニコラス  
さんはニュージーランドのオークランドにある  
Massey大学の学生です。

ねん わたし せんきょうし おも  
2016年に私は宣教師になろうと思  
いました。きょうかい ほんぶ てがみ  
教会の本部から手紙をもら  
いました。そこには「日本東京伝道部に  
い 行きなさい」と書いてありました。そこ  
で、にほん い じゅんび  
で、日本に行くために準備をしました。  
ねん がつむいか  
2017年2月6日、ニュージーランドを  
しゅっぱつ  
出発しました。



にほん い まえ しゅう  
日本に行く前にアメリカのユタ州に  
い しゅうかん あたら せんきょう  
行って、9週間、ほかの新しい宣教  
し にほんご べんきょう  
師といっしょにずっと日本語を勉強し  
ました。



さいしよつ　　とき　　じ　　さ  
最初着いた時、時差ぼけがあったり  
せんせい　　えい　　ご　　つか  
先生が英語を使わなかったりで、とて  
たいへん　　せんきょう　　し　　どうりょう  
も大変でした。宣教師はいつも同僚  
といっしょにいないといけないという  
ルールも大変でした。

「このルールを<sup>まも</sup>守るのはむずかしい  
な!」と思いましたが、<sup>どうりょう</sup>同僚とは<sup>なか　よ</sup>仲良  
くなれたのでうまくいきました!

しゅうかん　　に　　ほん　　ご　　べんきょう　　お  
9週間の日本語の勉強が終わって  
に　　ほん　　い　　どう　　き　　みな　　に  
日本へ行きました。同期の皆はまだ日  
ほん　　ご　　は　　な　　に  
本語をうまく話せませんでした! 「日  
ほん　　じん　　は　　な　　とき  
本人と話す時、どうなるんだろう?

『ハロー』しか言えないね。」

みんな心配でしたが、すごくワクワクしていました。

とても長い旅の後日本にやっと着きました！ でも、本当の旅は始まったばかりです。

東京の新宿で伝道部の会長と私の新しい同僚に会いました。東京はすごいですね！ ニュージーランドのオークランドより高い建物と人が多いです！

会長は「あなたたちは群馬県の桐生

市<sup>し</sup>で伝道<sup>でんどう</sup>しなさい。」と言<sup>い</sup>いました。地<sup>ち</sup>  
図<sup>ず</sup>を見<sup>み</sup>て「桐生市<sup>きりゅうし</sup>って、とても遠<sup>とお</sup>い！」  
と思<sup>おも</sup>いました。まず、桐生<sup>きりゅう</sup>はすごい  
田舎<sup>いなか</sup>です！ 本当<sup>ほんとう</sup>に何<sup>なに</sup>もなさそうです。  
田んぼ<sup>た</sup>しかなさそうです！ 桐生市<sup>きりゅうし</sup>に着<sup>つ</sup>  
いた後<sup>あと</sup>、しばらく<sup>ひとびと</sup>は人々<sup>はな</sup>と話<sup>はな</sup>すのが難<sup>むずか</sup>  
しかったです。

「こんにちは！ 私<sup>わたし</sup>は宣教師<sup>せんきょうし</sup>です！  
・・・サッカーが好<sup>す</sup>きですか？ いいで  
すね！ 良<sup>よ</sup>い一日<sup>いちにち</sup>を。」（夜<sup>よる</sup>なのに、こ  
んなことを言<sup>い</sup>ってしまいました。）



まいにち かい わ かん  
毎日の会話はそんな感じでした。そ  
れでも、すこ ぎりゅう し  
れども、少しずつ桐生市にいるたくさ  
んの ぎょうかい いん ともだち かれ はな  
んの 教会員と友達になって、彼らと話  
すうちに、わたし にほんご じょう  
すうちに、私の日本語もだんだん上  
ず  
手になっていきました！ そしてまいしゅう  
かい いん がいしょく じかん す  
会員と外食をしたり、いい時間を過ご  
せました！ みな やさ  
せました！ 皆さんとても優しかったで  
す！



はっ か げつ ご わたし てんきんはっぴょう  
8ヶ月後、私はまた転勤発表をもら  
いました。しづや とうきょうだいいち ちく  
渋谷の東京第一地区という  
ところ い  
所に行くことになりました。そこには  
じん おお にほんご つか  
アメリカ人が多いので、もう日本語を使  
きかい すく  
う機会は少なくなってしまうです。

きりゅうし みな わか い  
桐生市の皆さんにお別れを言うのは、  
むずか  
難しかったし、ちょっとさびしかった  
です。でもいつでも あたら けいけん  
新しい経験はいい  
ことなので、きりゅうし で だいじょう  
桐生市から出るのも大丈  
ふ  
夫でした。

なが あいだ いなか  
長い間ずっと田舎にいたから、いろ  
べんきょう とうきょう ぜんぜんちが  
いろ勉強しました。でも東京は全然違



います。人気にんきがある場所ばしょなので人ひとが多いおおです。第一地区だいいちちくはアメリカの地区ちくなので、  
外そとにいる外国人がいこくじんに声こえをかけられました。  
たまたまその人ひとたちに話はなす時ときに、つい日本にほん  
語ごの単語たんごを使つかってしまいました。「We  
are *Senkyooshi*.」というように。



いろいろな問題<sup>もんだい</sup>はありましたが、東京<sup>とうきょう</sup>  
はとても楽し<sup>たの</sup>かったです。7人<sup>にん</sup>で住<sup>す</sup>んで  
いたから毎晩<sup>まいばん</sup>パーティーのようでした。  
ですから頑張<sup>がんば</sup>れました！

半年後<sup>はんとしご</sup>は、渋谷<sup>しぶや</sup>と足立<sup>あだち</sup>で住<sup>す</sup>んでいまし  
た。上野動物園<sup>うえの どうぶつえん</sup>や六本木<sup>ろっぽんぎ</sup>、お台場<sup>だいば</sup>、浦安<sup>うらやす</sup>、  
原宿<sup>はらじゆく</sup>、銀座<sup>ぎんざ</sup>などに行<sup>い</sup>けました！ でも  
会長<sup>かいちょう</sup>から、私<sup>わたし</sup>は東京<sup>とうきょう</sup>から出<sup>しゅっぱつ</sup>発<sup>はつ</sup>するこ  
とにな<sup>き</sup>ったと聞<sup>き</sup>きました。

それからは、毎月<sup>まいつき</sup>新<sup>あたら</sup>しい転勤<sup>てんきん</sup>発<sup>はつ</sup>表<sup>びょう</sup>を  
もらい、新<sup>あたら</sup>しい所<sup>ところ</sup>に行<sup>い</sup>きました。千葉<sup>ちば</sup>  
県<sup>けん</sup>の松戸市<sup>まつどし</sup>(5週<sup>しゅうかん</sup>間)と茨城<sup>いばらき</sup>県<sup>けん</sup>の牛久<sup>うしく</sup>  
市<sup>し</sup>(2週<sup>しゅうかん</sup>間)などです。最<sup>さい</sup>後<sup>ご</sup>の場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup>は千<sup>ち</sup>

ばけん やちよし  
葉県の八千代市でした。

やちよし いちばんたの  
八千代市が一番楽しかったです。でも

たの  
いつも楽しかったというわけではあり

ません。八千代市はそんなに田舎ではな

いんですが、とうきょう いなか  
東京より田舎だから、着い



とき  
た時、「ええ?? 駅はすごい大きい  
ひと  
に人がすくない? 駅のとなりに大き  
いイオンモールがあるけど、だれが行く  
のかな」とおも  
おも  
思いました。

とうきょう ぐんま い  
「東京か群馬にまた行けるかな  
あ・・・」とおも  
おも  
も、私は最初は八千代市が好きではな  
かっただです。人がいなければ、また教  
かいじん し  
会員を知らなければ、どうやって伝道が  
ぜんぜん  
できますか? 全然できません。ですか  
わたし どうりょう あたら もくひょう みな し  
ら私と同僚の新しい目標は、皆と知  
あ  
り合いになって八千代市をよく知るた  
ぜんぶ ちか えき い でんどう  
めに、全部の近くの駅に行って伝道して、

かいいん ほうもん  
会員を訪問しようということでした。

そうやって、<sup>すこ</sup>少しずつ<sup>やちよし</sup>八千代市にいる

ひとびと <sup>かんけい</sup> <sup>つく</sup>  
人々とい関係を作れただけではなく、

<sup>ちばけん</sup> <sup>ひとびと</sup> <sup>かんけい</sup> <sup>つく</sup>  
千葉県にいる人々ともいい関係を作れ





ました。ひまな<sup>とき</sup>時は<sup>みな</sup>皆とコストコ<sup>い</sup>に行っ  
てピザ<sup>た</sup>を<sup>いちのみや</sup>食べたり、一ノ宮(サーフィン  
で<sup>ゆうめい</sup>有名な<sup>ばしょ</sup>場所)<sup>い</sup>に行ったりしました。  
で<sup>でんどう</sup>伝道でも、<sup>あそぶ</sup>遊ぶことでも、<sup>ひと</sup>たくさんの人  
<sup>びと</sup>々<sup>じかん</sup>と<sup>す</sup>いい時間を<sup>す</sup>過ごせました。

たくさん<sup>たの</sup>楽しいことができました！  
これで、<sup>わたし</sup>私の<sup>にほん</sup>日本での<sup>にねんかん</sup>二年間は<sup>お</sup>終わ  
りました！

たまに<sup>じぶん</sup>自分の<sup>いえ</sup>家に<sup>かえ</sup>帰りた<sup>おも</sup>いと思<sup>おも</sup>うこ  
ともありましたが、<sup>がんば</sup>頑張<sup>つづ</sup>って<sup>つづ</sup>続けてよ  
かったです。

この<sup>にねんかん</sup>二年間の<sup>わす</sup>ことは<sup>わす</sup>忘れられません！